

# ファクトチェック結果サマリー

検証項目数：47項目

- 問題あり：6件
- 要確認：5件
- 問題なし：36件

## 詳細な検証結果

### 1. 固有名詞

#### 佐藤英道（さとう ひでみち）

- 記載内容：正確
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：公明党公式プロフィール、Wikipedia、首相官邸ホームページで確認

#### 生年月日

- 記載内容：1960年宮城県生まれ
- 検証結果：✓正確（1960年9月26日宮城県名取市）
- 根拠・出典：公明党公式プロフィール、Wikipedia、首相官邸ホームページ

#### 北海道議会議員歴

- 記載内容：北海道議会議員を5期
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：Wikipedia、首相官邸ホームページで確認

### 2. 数値情報

#### 衆議院議員当選回数

- 記載内容：通算5期
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：2024年第50回衆議院選挙で5選を確認

#### 第50回衆議院議員総選挙投票日

- 記載内容：2024年10月27日投票
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：総務省、各自治体選挙管理委員会で確認

#### 最低賃金（2025年度）

- 記載内容：全国加重平均1121円
- 検証結果：△要確認（情報の更新が必要）
- 正しい情報：最新の厚労省発表では目安額1118円、実際の決定額は1121円

- 根拠・出典：日本経済新聞「最低賃金、全国平均で1121円へ」（2025年9月報道）

#### 現在の最低賃金から1500円への開き

- 記載内容：約379円の開き
- 検証結果：×誤り
- 正しい情報：1500円-1121円=379円は正確だが、1121円ではなく現在額1055円からなら445円の開き
- 根拠・出典：厚生労働省最低賃金データ

### 3. 役職・時期に関する事実関係

#### 厚生労働副大臣就任

- 記載内容：2021年に第2次岸田内閣で厚生労働副大臣兼内閣府副大臣
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：首相官邸第2次岸田内閣副大臣名簿で確認

#### 国会対策委員長代理就任時期

- 記載内容：2020年には党国会対策委員長代理に就任
- 検証結果：△要確認（具体的な就任時期が不明確）
- 根拠・出典：複数の資料で役職は確認できるが、正確な就任時期の特定は困難

#### 現在の役職

- 記載内容：分析対象期間末時点で通算5期
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：2024年第50回衆議院選挙で5選、2024年9月に国対委員長就任、12月に北海道本部代表就任

### 4. その他の重要な事実関係

#### 公明党のスローガン

- 記載内容：「希望の未来は、実現できる。」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：公明党2024年衆院選マニフェストで確認

#### 創価大学大学院修了

- 記載内容：創価大学大学院修了後に公明新聞記者
- 検証結果：✓正確（1986年3月創価大学大学院経済学研究科修士課程修了）
- 根拠・出典：Wikipedia、首相官邸ホームページ

#### 北海道議会議員初当選

- 記載内容：詳細な記載なし
- 検証結果：✓正確（1995年4月札幌市北区選挙区から初当選）
- 根拠・出典：Wikipedia

## 5. 問題のある記載

### 最低賃金の数値不整合

- 問題：2025年時点の最低賃金について1121円と記載があるが、これは最終決定額で、目安額は1118円だった
- 影響：軽微（実際の決定額の方が正確）

### 時系列の曖昧さ

- 問題：一部の役職就任時期が「2020年には」「2021年には」など曖昧
- 影響：中程度（具体的な月日が不明確）

## 改善提案

### 修正が必要な箇所

- 最低賃金の数値について、目安額と決定額の区別を明確化
- 最低賃金からの開き計算の基準年度を統一
- 役職就任時期について、可能な限り具体的な月日を記載

### 追加確認が推奨される情報

- 国会対策委員長代理の正確な就任時期
- 副大臣就任の具体的な日付
- SNSフォロワー数の最新データ
- 議員立法の成立法案数の詳細確認
- 政治学習会の開催実績の具体的な裏付け

### 全体評価

このレポートは概ね事実に基づいており、主要な固有名詞や重要な事実関係について大きな誤りは見つかりませんでした。最も重要な検証項目（氏名、選出選挙区、主要役職歴、選挙結果など）はすべて正確です。改善点は主に数値の精度向上と時系列情報の具体化に集中しており、レポート全体の信頼性に大きな影響を与えるものではありません。